

## 大阪コロナ大規模医療・療養センターに選手村寝具を寄贈

株式会社エアウィーヴ(東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:高岡本州)は、大阪府が設置する「大阪コロナ大規模医療・療養センター」に、マットレス・枕・段ボールベッドを寄贈しました。このうち、マットレス・枕は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村で使用されたもので、選手村から回収し、同センターで再利用されます。

新型コロナウイルスの感染が再び急拡大した時に備え医療・療養体制の確保が必要とされるなか、当社は寝具の再利用を通じて同センター設置に協力することと致しました。



マットレス



枕



段ボールベッド

■寄贈先  
大阪府

■寄贈寝具

マットレス 816個  
 枕 1016個  
 段ボールベッド 16個(※未使用品)

■用途

「大阪コロナ大規模医療・療養センター」において、病床や医療従事者・職員らの休憩用に使用される予定

➢ 「大阪コロナ大規模医療・療養センター」概要

- 設置場所:インテックス大阪6号館(大阪市住之江区)
- 設置期間:2021年9月30日~2022年5月末(予定)
- 設置者:大阪府
- 病床数:1000床



エアウィーヴ製品はカバーもエアファイバー®(中材)も全て水洗いできるので、常にハイジーン(衛生・清潔)な睡眠環境を実現します。

### 選手村に提供した寝具はリユース・リサイクル

選手村閉村後、当社は提供した寝具を回収し、自治体や公共性の高い団体・企業に寄贈しています。また、使用済みの段ボールベッドはリサイクルされ、段ボール原紙の原材料となります。

当社は、大会終了後の再利用・リサイクルを通じて「持続可能な社会の実現」に貢献していきたいと考えています。



▲選手村から搬出される寝具(Tokyo 2020提供)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社エアウィーヴ PR室

TEL:03-6214-2460 FAX:03-6214-2461 E-mail: press@airweave.jp